

## 素敵な音色で生活に潤いを 「オカリーナ幸」



▲自主コンサート

「オカリーナ幸」は、幸市民館が開催したオカリナ基礎コースを受講したメンバーが、「このまま解散するのはもったいない」ということで17年前に設立しました。現在、会員は20名で、第2・4土曜日に幸市民館等で練習しています。

会長の出浦さんは「オカリナは手先を使うので健康にもよく、懐かしい曲を仲間と一緒に演奏できるようになることが、とても励みになります」、副会長の赤塚さんは「オカリナは音色もよく、持ち運びも便利で気に入っています。みなさんと会話を交わしながら親睦も深まります。音を合わせて演奏ができ、とても楽しい」と話していました。

5月の定例会では、幸市民館の音楽室で4～5人に分かれ、パート別に課題曲を練習していました。

発表の機会として、毎年12月に自主コンサートを開催しています。ふだん練習している曲を知り合いの方や、市民館利用者等に聴いてもらいます。

また、毎年3月に幸市民館で行われるセンター祭りで演奏しています。

2013(平成25)年10月には、市制90周年プレイベントとして行われた「シニア



▲ユニホームでシニア音楽祭に参加

音楽祭」で演奏しました。また、2015(平成27)年9月に行われた「プラチナ音楽祭」では、「コンドルは飛んで行く」と「シルクロード」を披露し、情感のこもった音色を奏でました。

会員の皆さんは、発足当時からご指導され、演奏曲の選曲も一緒に考えてくださる水本一孝先生にとっても感謝しているとのこと。

デイサービスの介護施設からの演奏依頼等には、参加できる有志のメンバーで慰問して演奏会を開いています。ぜひ、お問い合わせください。